



2021年度3月号 社会福祉法人 尚徳福社会 保育園川崎ベアーズ

暖かな陽の光に春を感じるられるようになりました。やわらかな陽ざしが今年度の残りわずかな時間をそっと包み込んでくれている気がします。あと1か月できりん組になる子どもたち、進級を心待ちにしています。この1年でできることもふえて自信と大きくなった喜びを抱えている様子を見ていると、こちらまでうれしくなります。来年度へ向けみんなで少しずつ準備をしながら、残りの日々もおもいきり楽しみたいと思います。1年間、ご協力ご理解ありがとうございました。



吊るし雛作り

お雛様と内裏様は千代紙を折って、顔を描いてつけました。土台になる段ボールは絵具で染めて、スパンコールをつけました。下につける飾りは、好きな形を子どもたちが自分で選び、サインペンで模様を描きました。マスクをした熊を描いているのを見て、しっかりと世相を反映していて発想に脱帽しました。並べ方も子どもたちが考え、「ここはこうする！」と 一人一人違う、世界で1つだけのすてきなお雛様ができあがりしました。

異年齢

今年は、コロナ禍で思うように異年齢で遊ぶことができなかったのですが、きりん組とお散歩にいくと、一緒には遊んでいなくても、焚火ごっこや石拾いをしている姿を見てまねをしていました。ぞう組と散歩にいくと、お店屋さんごっこに付き合ってくれ、相手をしてもらったことがとってもうれしかったようで当番発表で「遊んでもらったのが楽しかったです」と言っていました。お世話になったぞう組ともあと少しでお別れですが、今度は真似される方になるんだねと頼もしくみえています。

いもむし

白菜についたいもむしが5匹ともさなぎになって1か月が経ちました。そろそろ暖かくなってきてこんどこそ、蝶に羽化するところをみせてあげたいのですがどうでしょう。蝶と共にきりん組に羽ばたいてほしいものです。

今月のうた

「ともだちになるために」

ともだちになるために
ひとは であうんだよ
どこの どんなひととも
きっと わかりあえるさ
ともだちになるために
ひとは であうんだよ
おなじような やさしさ
もとめあっているのさ

いままででああった たくさんの
きみときみと きみと
きみときみと きみときみと
これからであう たくさんの
きみときみと きみと
きみと ともだち